

泌尿器科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 腎癌患者への Sunitinib 投与が引き起こす甲状腺機能障害の発生機序

[研究機関] 北海道大学病院泌尿器科

[研究責任者] 篠原 信雄（泌尿器科・准教授）

[研究の目的]

腎臓癌の患者さんには、化学療法としてスニチニブ（商品名：スーテント）を使用することがあります。Sunitinib は腎癌への効果は有効性が認められており、また副作用としては、甲状腺機能障害は良く知られています。しかし、その副作用である甲状腺機能障害の発生機序は未だ不明です。そのため今回の研究では、この発生機序を明確にするため Sunitinib が投与された腎癌患者における甲状腺機能・形態・病理所見を解析することを目的としています。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

腎臓癌の患者さんで 2006 年から 2009 年 3 月の間に腎癌と診断され Sunitinib の治療を受けた方

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、既往歴、合併症、投薬期間、臨床検査データ、CT 画像、手術関連情報、甲状腺の病理所見

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院泌尿器科 担当医師 篠原 信雄

電話 011-706-5966 FAX 011-706-7853